

——25年に向けた事業展開について

今春は商品ラインアップをさらに拡充する。昨年の「麺屋一杯」、「Yummy!」、「三角クラフトコーラ」といった新商品が好評をいただいております、手を緩めずチャレンジを続ける。

当社の強みであるストレートつゆはここ数年の猛暑の追い風もあって、ボトル商品の需要は回復傾向にあり、さらに伸ばしていきたい。

◎ 使用済み豆腐容器を回収しアップサイクルする実証実験を開始—おとうふ工房いしかわ

おとうふ工房いしかわは2月1～28日まで、自社の使用済み豆腐容器の回収を行い、回収したプラスチックをアップサイクルするための実証実験を行う。

実証実験では、高浜市内複数の小学校の学校給食で使用した豆腐容器と、消費者が家庭内で事前に洗浄・乾燥を行った豆腐容器を同社直営店の大まめ蔵（高浜市）、コープあいち日進店で回収する。使用済み豆腐容器のリサイクルに向けた技術検証を行うと同時に、消費者との最適なコミュニケーション手法や効率的な回収スキームを検証するという。

実証実験に踏み切った経緯について、「豆腐という身近な食品を扱う私たちだからこそ環境問題について取り組むことにより、多くの人に環境問題を考えるきっかけの場づくりを行う」（同社）としている。

環境省が提唱するプラスチック資源循環戦略では、プラスチック資源について、2025年

しょうゆでは、こだわりニーズは間違いなく高まっており、これまでにない価値を持たせた、だししょうゆを新商品として計画している。うま味の強さを特徴としており、新ジャンルを立ち上げる意気込みで取り組む。「Yummy!」も、近年のトレンドに即した形で新商品を追加する予定である。

までにリユース・リサイクルが可能な材質構成に置き換えること、また30年までに容器包装の6割をリユース・リサイクルすること、プラスチック資源の再生利用を倍増することなどの中間目標



地点が策定されており、その背景を受けたもの。なお同プロジェクトは、愛知県環境局資源循環推進課の「愛知県循環型社会形成推進事業費補助金」の循環ビジネス事業化検討事業の採択を得て進めている。

◎ 3月からミストのドーナツやパイなど42種の価格改定、10円の値上げ—ダスキン

ダスキンが運営するミスタードーナツは3月26日から、ドーナツやパイ、マフィンなど42種の価格改定を実施する。改定額10円（改定率5.6%）の値上げとなる。原材料価格の高騰などを受けて実施するもの。現在販売中のドーナツ、パイ、マフィン、「ザクもちドッグ」、アレルギー特定原材料不使用ドーナツが対象となる。ドーナツの主な改定商品のうち、「ボン・デ・リング」は税別150円から160円に、テイクアウト価格で172円から176円となる。

このほか、ドーナツポップは単品各種を1円値上げ、セット各種を10～30円値上げ（改定

率3.5%）、台湾粉粿（フングイ）フルーツティは2種が対象で20円値上げする。

対象ショップは、ミスタードーナツ全店、MOSDO イオンモール広島府中店、MOSDO ららぽーと新三郷店となる。

原材料価格や原油価格、物流費などの諸経費の高騰によるコスト増加が続く中、原材料の安定調達とコスト増加を吸収するため、合理化に努めてきたというが、「内部努力で吸収することが困難な状況のため」（同社）と価格改定の理由を説明する。